XBOX 360™

ワイヤレス LAN アダプター

取扱説明書

Xbox 360™ ワイヤレス LAN アダプター

Xbox 360 ワイヤレス LAN アダプター (以下、本製品) をお買い上げいただきありがとうございます。はじめに、この取扱説明書と Xbox 360 本体の取扱説明書をよくお読みください。とくに Xbox 360 本体の取扱説明書にある「安全のために」のページは必ずご覧ください。小さいお子様がご使用になる場合は、保護者の方がこの取扱説明書をよくお読みの上、安全にお使いください。お読みになった後は、いつでも見られる場所に大切に保管してください。

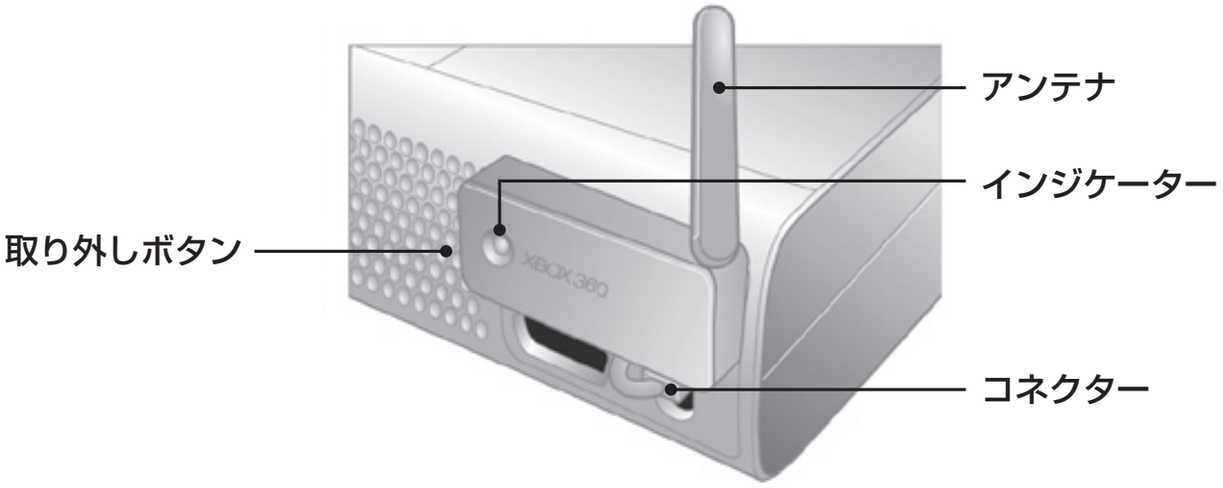
本製品は Xbox 360 専用です。

本製品をお使いいただくと Xbox Live® やホーム ネットワークでの対戦ゲームをワイヤレス (無線) でお楽しみいただけます。Xbox Live で 本製品を使用するには、ADSL などのブロードバンドが必要です。インターネット接続業者 (ISP) によっては、複数機器でのブロードバンドを共有できない場合があります。最初に ISP へお問い合わせください。

内容物

●Xbox 360 ワイヤレス LAN アダプター ――――― 1
●取扱説明書 (本書) ――――― 1

各部の名称



対応している機能

●802.11a、802.11b、802.11g
●WPA、WEP (64/128)
●Windows Connect Now

インジケーターの意味

緑の点灯：本製品の電源がオンであり、ワイヤレス アクセス ポイント (インフラストラクチャー) または別のワイヤレス機器 (アドホック) と接続しています (正常動作)。

赤の点灯：ワイヤレス LAN と接続する準備をしています (準備中)。

赤の点滅：本製品の準備中。点滅が連続する場合は故障の可能性があります。

XBOX 360 本体に取り付ける

本製品は、Xbox 360 本体の背面に直接取り付けるように設計されています。

取付手順

1. 本製品のツメを Xbox 360 本体 背面にある 2 つの挿し込み口にしっかりと押し込みます。
2. コネクターを Xbox 360 本体 背面にあるコントローラー端子に接続します。
3. アンテナを上げます。アンテナは一方向にのみ回転します。無理に回転させないでください。

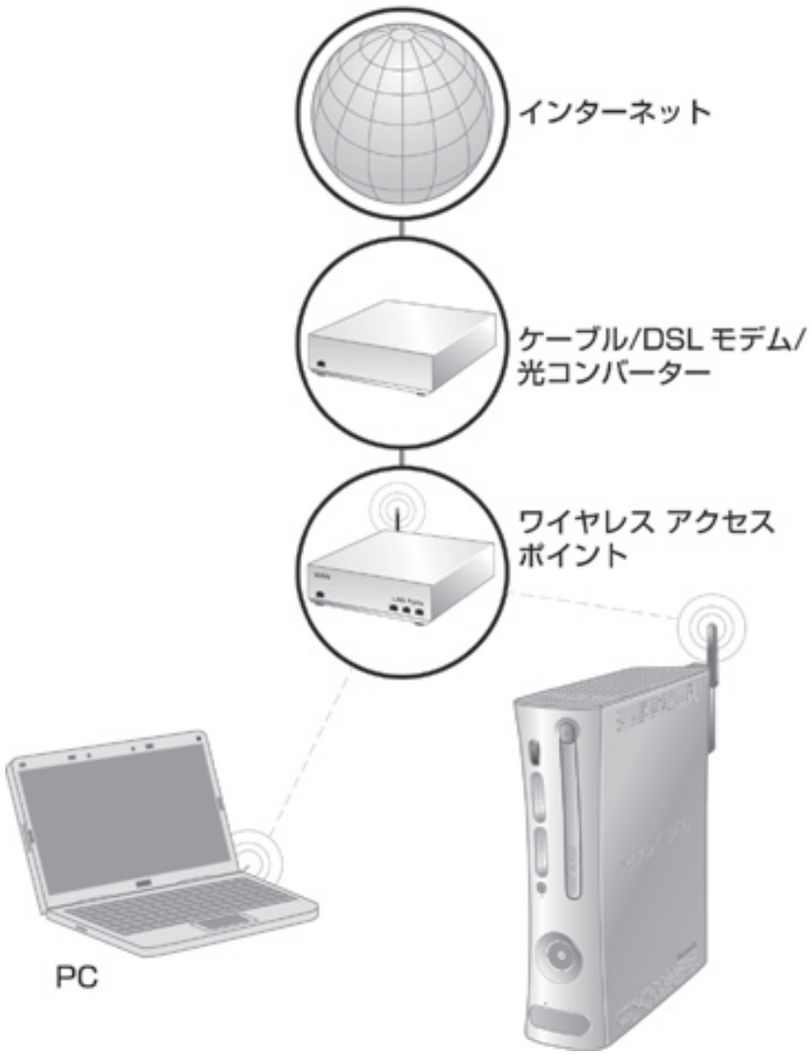
セットアップする

一般的な家庭向けワイヤレス LAN は、インフラストラクチャー ネットワークとも呼ばれます。インフラストラクチャー ネットワークでは、ワイヤレス アクセス ポイント、ワイヤレス ゲートウェイ、またはワイヤレス ルーターを通じて、ワイヤレス機器をインターネットに接続します。本製品を使用することによって、ご使用の Xbox 360 本体 がワイヤレス機器の 1 つになります。

ワイヤレス LAN をまだセットアップしていない場合には、最初に、使用するワイヤレス LAN 規格、用意するネットワーク 機器、およびワイヤレス LAN に適用するセキュリティを決める必要があります。

ワイヤレス LAN の基本

本製品は、電波によって通信します。電波はあらゆる方向に進み、壁や床を通り抜けて伝送されます。この無線信号は、建造物を通り抜けるとき、特に石やレンガの建物を通過するときに急速に弱くなります。冷蔵庫などの金属の物体や鏡によっても影響され、無線信号は直線的に進むことができなくなります。ご家庭の間取りよって、使用できるワイヤレス LAN 規格が制限されることもあります。



ワイヤレス LAN 規格を選択する

本製品は、現在普及している 3 つのワイヤレス LAN 規格 (802.11a、802.11b、802.11g) に準拠し、これらの規格に対応するネットワーク機器と共に動作します。(802.11 シリーズは、ワイヤレス LAN に関連する規格であり、米国に本部がある IEEE (電気電子学会) により定められています。) これらの規格の主な違いは、転送速度と無線周波数帯域です。

各規格の転送速度と無線周波数帯域

802.11a	最大 54 Mbps	5 GHz 帯域
802.11b	最大 11 Mbps	2.4 GHz 帯域
802.11g	最大 54 Mbps	2.4 GHz 帯域

転送速度は、IEEE の規格からの参考値です。これらの速度は、理想的な環境条件と近距離における理論上の最大値です。実際に使用可能な転送速度は、IEEE 規格による値よりも大幅に低くなることがあります。

ワイヤレス LAN 規格を選択する際には、次のガイドラインを参考にしてください。

802.11a が提供する転送速度は 802.11g と同じです。しかし 5 GHz 帯域 (802.11a) は、2.4 GHz を使用する電子レンジなどからの影響を受けることはほとんどありません。また、隣接するワイヤレス LAN が検出される場所では電波が影響を受けることがありますが、2.4 GHz 帯域 (802.11b/g) の限られたチャンネル数と高い普及度を考えると、5 GHz は 2.4 GHz よりも隣接するワイヤレス LAN からの影響を受ける可能性が少なくなります。全体的な通信速度は 802.11a が 802.11g よりも高速である傾向があります。

802.11g ワイヤレス LAN は、802.11g 機器と 802.11b 機器の両方に対応します。ただし、802.11g ワイヤレス LAN 上で動作する 802.11b 機器の転送速度は低下します。
デュアル バンド ルーター (802.11a と 802.11g 両方の同時利用が可能なワイヤレス ルーター) の場合、Xbox 360 本体と本製品は 802.11a で、その他の機器は 802.11g および 802.11b で使用することをお勧めします。

ワイヤレス コントローラーを使用する場合、ワイヤレス コントローラーは 2.4 GHz 帯域を使用するため、本製品を 802.11a (5 GHz 帯域) で使用するとパフォーマンスが向上することがあります。

ネットワーク ハードウェアを選択する

ネットワーク ハードウェアを購入する際には、次のガイドラインを参考にしてください。

Xbox 360 に対応したアクセス ポイントまたはワイヤレス ルーター (802.11 a/b/g) を使用してください。Xbox 360 に対応した認定アクセス ポイントまたはルーターの詳細については、www.xbox.com/setup をご覧ください。

一部の Xbox 360 対応ルーターは、デュアル バンド (802.11 a/b/g) に対応しています。デュアル バンド ルーターを使用すると、Xbox 360 本体では最大の転送速度および最良の接続状態が設定可能になります。Xbox 360 に Windows® XP Media Center Edition を接続してテレビを見る場合などは、デュアル バンド ルーターの使用をお勧めします。

802.11 a/b/g に対応したルーターには、802.11a と 802.11b/g を切り替えて使用するルーターと、802.11a と 802.11b/g の同時利用が可能なデュアル バンド ルーターの二種類があります。デュアル バンド ルーターでは、Xbox 360 本体と本製品は 802.11a で、その他の機器は 802.11b および 802.11g で使用することで全体的な通信速度の向上をはかる事ができます。

ワイヤレス LAN にセキュリティを適用する

ワイヤレス LAN では無線信号を使用するため、隣接する他のワイヤレス LAN 機器によって信号を傍受され、ネットワークに不正に接続される事や、ネットワーク上のデータを盗聴される可能性があります。不正な接続や盗聴の可能性を減らすためには、複数の手段があります。

- アクセス ポイントまたはワイヤレス ルーターを家の中央に設置します。これによって、家の外側に漏れる無線信号が弱くなります。
- アクセス ポイントまたはワイヤレス ルーターのワイヤレス セキュリティを有効にします。本製品は、WPA、および WEP に対応しています。ワイヤレス セキュリティを有効にすると、ワイヤレスで伝送されるデータが設定されたキーで暗号化されるため、同じキーを持つコンピュータ以外ではデータを解読できなくなります。さらに、WPA では自動的にキーが短い間隔で変更されるためネットワークがより安全になります。

既存のワイヤレス LAN の設定を調べる

Xbox 360 本体を接続するワイヤレス LAN の設定がわかっていれば、簡単にワイヤレス接続することができます。接続を開始する前に、ワイヤレス LAN の設定を調べてメモを取ってください。

ワイヤレス LAN の設定

802.11b/g ネットワーク

ワイヤレス ネットワーク名 (SSID/ESSID) :

ワイヤレス セキュリティの設定 :

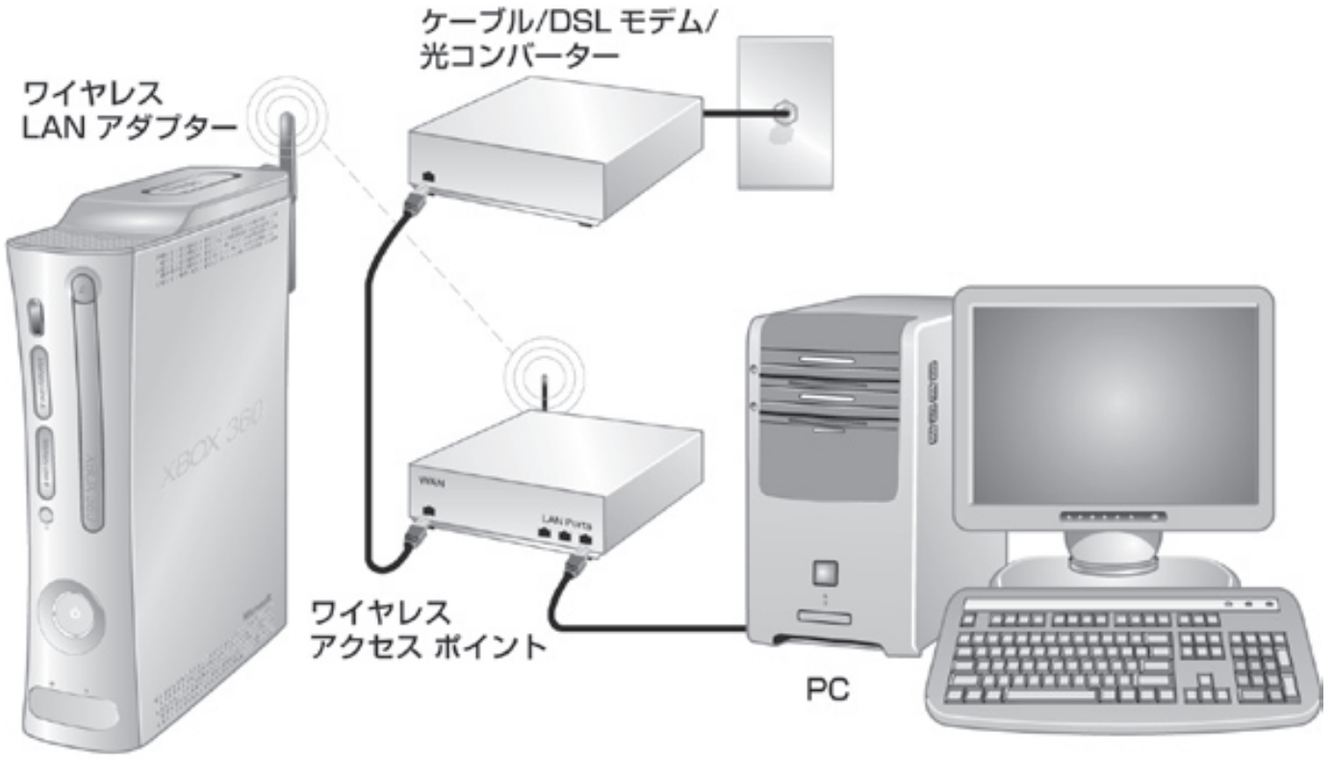
802.11a ネットワーク

ワイヤレス ネットワーク名 (SSID) :

ワイヤレス セキュリティの設定 :

ワイヤレス LAN に接続するすべての機器は、同じ設定を使用する必要があります。ワイヤレス LAN の設定は、ワイヤレス アクセス ポイント (ルーター) のセットアップ画面で確認できます。各機器のセットアップ画面を表示する方法については、それぞれの取扱説明書をご覧ください。ワイヤレス アクセス ポイントのセットアップ画面を表示するには、通常、ユーザー名とパスワードが必要です。

XBOX 360 本体をワイヤレス LAN に接続する



1. Xbox 360 本体とワイヤレス アクセス ポイントの電源を入れます。
2. 本製品を、「Xbox 360 本体に取り付ける」を参考にしながら本体背面に取り付けます。
3. Xbox ダッシュボードから [システム]、[ネットワークの設定]、[設定の編集]、[ワイヤレス モード] を選択し、[A] ボタンを押してワイヤレス ネットワークの検索を開始します。
4. 先ほど調べたワイヤレス ネットワーク名が表示されたら、それを選択します。この時、セキュリティが有効になっているとキーの入力が必要となります。ワイヤレス　ネットワーク名が表示されない場合は [一覧にないネットワークを指定] を選択してワイヤレス LAN の設定を入力します。
5. 変更した設定をテストします。テストを実行するまで入力したワイヤレス LAN の設定は保存されません。[PC との接続テスト] と [Live 接続のテスト] の二つが表示されます。どちらか一つを実行してください。
6. テストがすべて正常に完了したら Xbox 360 本体がワイヤレス LAN に接続されます。入力した設定は電源を切っても消えません。

XBOX 360 本体を別の XBOX 360 本体にワイヤレス接続する (システム リンク接続)

2台の Xbox 360 本体を相互にワイヤレス接続する方法 (システム リンク接続)は、アドホック ネットワークとも呼ばれます。アドホック ネットワークには、以下の製品が必要です。

- 2 台の Xbox 360 本体
- 2 つの Xbox 360 ワイヤレス LAN アダプター
- システム リンクに対応した Xbox 360 ゲーム

接続の手順

1. 2 台の Xbox 360 本体の電源を入れます。
2. 本製品を、1 台目の Xbox 360 本体の背面に「Xbox 360 本体に取り付ける」を参考にしながら取り付けます。
3. Xbox ダッシュボードから [システム]、[ネットワークの設定]、[設定の編集]、[ワイヤレス モード] を選択し、[A] ボタンを押してワイヤレス ネットワークの検索を開始します。
4. [アドホック ネットワークを作成] を選択します。
5. 使用するワイヤレス ネットワーク名 (SSID) を入力します。
6. [ワイヤレス セキュリティ] と [802.11 ネットワークの種類] を設定します。ワイヤレス セキュリティでは設定によってキーの文字数が指定されていますので画面の指示に従ってください。802.11 ネットワークの種類では 初期設定の 802.11a をお勧めします。
7. [完了] を押すと、変更した設定をテストします。[PC との接続テスト] を選択してください。テストの結果にかかわらず、テストが完了したら [Y] ボタンを押して Xbox ダッシュボードに戻ってください。テストを実行するまで入力したアドホック ネットワークの設定は保存されません。入力した設定は電源を切っても消えません。
8. 2 台目の Xbox 360 本体の背面に本製品を取り付けてください。これによって本体が相互にワイヤレスで接続されます。既に他のワイヤレス LAN の設定がされている場合は 2 台目の Xbox 360 本体にもアドホック ネットワークの設定をしてください。

インジケーターの意味

緑の点灯：本製品の電源がオンであり、ワイヤレス アクセス ポイント (インフラストラクチャー) または別のワイヤレス機器 (アドホック) と接続しています (正常動作)。

赤の点灯：ワイヤレス LAN と接続する準備をしています (準備中)。

赤の点滅：本製品の準備中。点滅が連続する場合は故障の可能性があります。

WINDOWS CONNECT NOW

Windows XP Service Pack 2 (SP2) に搭載された Windows Connect Now を利用すると、既にワイヤレス LAN に接続している Windows XP SP2 パソコンと USB フラッシュ ドライブを使用して、新しい Xbox 360 本体を簡単に ワイヤレス LAN に接続できます。詳しくは Windows XP SP2 のヘルプをご覧ください。

困ったきは

次のような場合は故障ではないことがありますので、以下の項目を参考に、もう一度チェックしてみてください。

XBOX 360 本体がワイヤレス LAN を検出しない

Xbox 360 本体がワイヤレス LAN の範囲外にある可能性があります。Xbox 360 本体を接続したいアクセス ポイントまたはワイヤレス ルーターや、システム リンク接続をしたい Xbox 360 本体と同じ部屋に置き、もう一度試してください。
ルーターがワイヤレス ネットワーク名 (SSID) を公開しない設定になっていないか確認してください。ワイヤレス ルーターが SSID を公開していない場合、[一覧にないネットワークを指定] を選択してワイヤレス LAN の設定を入力してください。

XBOX 360 本体が本製品を認識しない

本製品が Xbox 360 本体の背面のコントローラー端子に直接接続されていることを確認してください。Xbox 360 本体前面のコントローラー端子や USB ハブなどを経由して接続された場合は、本製品は正常に動作しません。本製品のインジケーターが点灯していることを確認してください。点灯していない場合は、接続を確認します。コネクターを外し、再びコントローラー端子に接続してください。

信号が途切れる

2.4 GHz の無線周波数帯域を使用する機器（電子レンジなど）が、本製品に影響を及ぼしている可能性があります。ネットワーク パフォーマンスに関連した問題がある場合は、2.4 GHz の機器と Xbox 360 本体との距離を広げてください。または、他の電波の影響の少ない 802.11a で本製品が動作するように設定してください。

Xbox 360 本体またはアクセス ポイントまたはワイヤレス ルーターの位置を変更する際には、次の点に注意してください。

- Xbox 360 本体とアクセス ポイントまたはワイヤレス ルーターを結ぶ直線上にできる限り障害物がないように、Xbox 360 本体とアクセス ポイントまたはワイヤレス ルーターを配置します。
- ワイヤレス LAN の届く範囲内で、Xbox 360 本体とアクセス ポイントまたはワイヤレス ルーターとの間にある壁が 2 つ以下であれば通常問題ありません。

Xbox 360 本体で Windows XP Media Center を使用すると TV が途切れる

Xbox 360 本体と Windows XP Media Center PC を 接続する場合は、Windows XP Media Center PC とルーターを LAN ケーブルを使用して有線で接続してください。デュアル バンド ルーター (802.11a と 802.11g 両方の同時利用が可能なルーター) の場合は Xbox 360 に 802.11a を使用し、ノートパソコンなど他のワイヤレス機器には 802.11g を使用してください。802.11a を使用できない場合は「信号が途切れる」を参考にしてください。

ネットワークの設定またはパスワードを保存できない

本製品のインジケーターが緑色に点灯していることを確認してください。点灯していない場合は、本製品の接続を確認します。コネクターを外し、再び Xbox 360 本体の背面にあるコントローラー端子に接続してください。

本製品を出荷時の状態に戻してください。[システム]、[ネットワークの設定]、[出荷時の初期状態に戻す] を選択し出荷時の状態に戻すと、それまでの設定は失われます。

なお、[システム]、[初期設定]を行っても本製品の設定は出荷時の状態には戻らない点にお気をつけください。

ワイヤレス セキュリティの設定が間違っている

ワイヤレス セキュリティの キー を入力する場合、16 進数 (0～9、A～F) 文字と通常の文字 (文字と数字の両方) で必要な文字数が違います。

- WEP (64 ビットキー) の場合は 16 進数文字では 10 文字、通常の文字では 5 文字にしてください。
- WEP (128 ビットキー) の場合は 16 進数文字では 26 文字、通常の文字では 13 文字にしてください。
- WPA の場合は 16 進数文字では 64 文字、通常の文字では 8～63 文字にしてください。

警告

ブロードバンドに接続できないなど、不具合が生じた場合でも、Xbox 360 本体、AC アダプター、アクセサリーなどを分解、補修、改造することは絶対にしないでください。感電や火災による死亡や大けがの原因となります。

保証規定

保証書は、以下の保証規定に基づき無償修理を行うことをお約束するものです。以下の保証規定を良くお読みください。保証期間内に故障が発生した場合は、Xbox カスタマー サポートに修理をお申し付けください。保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

■ 保証期間はパッケージ裏面に記入されたご購入日より1年間です。

■ 保証期間中に、本取扱説明書に基づいた正常な使用状況下で故障した場合には、無償修理をいたします。

■ 次の場合は保証期間内でも保証は無効となり、有償修理とさせていただきます。

① 保証書のご提示がない場合。
② 保証書に記入漏れがある場合、あるいはご購入日、販売店名などが書き換えられた場合。
③ 落下、液体や異物の混入など使用上の誤りによって故障した場合。
④ 当社以外で修理した場合。
⑤ 火災またはその他の不可抗力、天変地異、公害、塩害、異常電圧などによる故障の場合。
⑥ 一般家庭外(例えば業務用)での使用による故障の場合。

■ 分解・改造等を行った場合、保証は無効となり、有償修理もお受け致しかねます。

■ 本保証規定は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

■ 本書における保証の範囲は、本製品の修理または交換を最大の限度とします。本製品の使用上で生じた直接または間接の損害については、一切の責任を負いかねます。

著作権

このドキュメントに含まれる情報は、URL やその他のインターネット Web サイトの参照も含めて、通知なしに変更されることがあります。特に断りがない限り、このドキュメントで例として示される会社、組織、製品、ドメイン名、電子メール　アドレス、ロゴ、人物、場所、およびイベントは架空のものであり、実際の会社、組織、製品、ドメイン名、電子メール　アドレス、ロゴ、人物、場所、およびイベントとは関係ありません。ユーザーには、該当するすべての著作権法に従う責任があります。マイクロソフトの書面による明示的な許諾がある場合を除き、著作権による権利の制限を受けずに、このドキュメントのいかなる部分も、いかなる形式、いかなる手段（電子的方法、機械的方法、写真、録音など）、またいかなる目的でも複製、検索システムへの格納または導入、および転送することはできません。
マイクロソフトは、このドキュメントに含まれる対象に関連して特許、特許出願、商標、著作権、またはその他の知的所有権を持っている場合があります。マイクロソフトの書面による使用許諾契約に明示的に示されない限り、このドキュメントの提供によって、それらの特許、商標、著作権、またはその他の知的所有権に対する使用許諾が与えられることはありません。

© 2006 Microsoft Corporation. All rights reserved. Microsoft、Xbox、Xbox 360、Xbox 360 ロゴ、Xbox Live、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

お問い合わせ先

マイクロソフト株式会社
Xbox® カスタマー サポート
0120-220-340
お使いの電話によってはご利用できない場合があります。
詳しくは次の URL をご覧ください。http://www.xbox.com/jp/support/
受付時間　10:00～18:00 (日祝祭日を除く)

0306 Part No. X11-29963-02

Microsoft®